

岸和田のだくま保育園保育従事者 能力評価基準

保育園においては、保育過程を踏まえ、それぞれの指導計画や食育の計画などに基づく保育士等による保育活動の振り返りを重視するとともに、保育の内容等の自己評価及び公表を努力義務としています。当園では年2回保育士等による自己評価を実施し、その結果を踏まえ保育園での理想目標について共通理解を深め、職員全体の専門性の向上や質の高い保育実践に努め、今後さらに豊かな保育を展開していくよう努めていきます。

評価対象期間：令和5年4月1日～令和5年9月30日

評価 1…できていない 2…あまりできていない 3…ほぼできている 4…できている

総則	入園している子どもの最善の利益を考慮して保育にあたっていますか	(3.6)
	子ども一人一人の人格を尊重し、自らの人間性や専門性の向上につとめ豊かな感性と愛情をもって保育にあたっていますか	(3.7)
養護に関するねらいと内容	子どもの特性や発達過程を踏まえ、常に清潔で安全安心な保育環境に心がけていますか	(3.8)
	子どもとの温かなやり取りやスキンシップを常に心がけ、子どもの心の安定につなげていますか	(3.7)
	保育士等の温かい受容的な雰囲気や関わりが子どもの自信や自己肯定感を育むことを理解して保育をしていますか	(3.8)
	「早くしなさい」などせかす言葉を必要に使わないので、一人一人の発達過程に合わせた対応を心がけていますか	(3.3)
保育の計画及び評価	園の保育理念・保育目標・保育課程などを理解していますか	(3.5)
	指導計画は必ず保育課程に基づいて作成していますか	(4.0)
	行事は、その保育上の意義を十分検討したうえで、指導計画に組み入れていますか	(4.0)
	指導計画（年間・月・週）が実際の子どもの姿・心情・意欲・態度に合っているか自分の保育を振り返り、反省評価をしていますか	(3.3)
	その日あった出来事や気になる子どもの様子などを、その子どもにかかわる他の職員と共有することができますか	(3.7)
保育の内容	保育の内容は目標を具体化したねらいと、具体化した内容から構成されていることを理解していますか	(3.6)
	保育所保育は『養護』と『教育』が一体となって展開されることに留意していますか	(3.8)
教育に関するねらいと内容	保育士が率先して体を動かすなど、子どもがその楽しさを体験できるよう配慮していますか	(3.7)
	子どもが見通しをもって意欲的に行動できるようにするとともに、快適に生活するための約束事をわかりやすく伝える工夫をしていますか	(3.6)
	危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えや約束を日頃からしていますか	(3.6)
	つまづきや葛藤、けんかなどを子どもの発達に欠かせないものとしてとらえ、対処していますか	(3.7)
	保育士は子どもにとって最も身近な人的環境であるとともに、すべての言動が子どもにとってモデルになっていることを常に意識していますか	(3.6)
	身近な自然に触れどうしてという疑問に対して美しさや不思議さに気づけるよう配慮し『なぜ?』という疑問に対して一緒に考えたり調べたりしていますか	(3.6)
	信頼できる相手に伝えたいという気持ちが発語を促すことを理解し、子どもの表情や姿をよく観察し、その場に応じた言葉かけをしていますか	(3.6)
	子どもがわからないことを尋ねたり、楽しい経験を話すなど安心して話せる雰囲気を作っていますか	(3.8)

教育に関するねらいと内容	ありがとう、ごめんなさいなど生活に必要な言葉をいつも使えるように保育していますか	(3.7)
	歌ったり踊ったりして音や動きの楽しさや、様々な色・形・手触りに気づき、心地よさを感じる機会を作っていますか	(3.8)
	一人一人の育ちやその日の様子など、職員間で連携をとり、職員全体で見守る体制がでていますか	(3.7)
健康及び安全	食事の前や排せつ後の手洗い等、清潔の習慣が身につくよう援助していますか	(3.8)
	子どもが活動しやすいようにその都度、室内の温度や湿度調整、換気チェックをしていますか	(3.5)
	朝の健康観察を丁寧に行ったり、一人一人の平常の健康状態を的確に把握していますか	(3.6)
	子どもが危険な場所・危険な遊びがわかり、安全に気をつけて行動するよう指導していますか	(3.6)
	子どもが落ち着いて食事・おやつを楽しめるよう雰囲気づくりや配膳の手伝いなど食事に興味をもてる工夫をしていますか	(3.5)
	子どもたちが、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つよう心掛けていますか	(3.5)
	食物アレルギーの子どもに対し、家庭と連携しながら除去食などの配慮をしていますか。誤食の予防対策としてマニュアルに沿った対応をしていますか	(3.7)
	送迎の際に保護者と必ず言葉を交わすようにしていますか	(3.4)
子育て支援	一人ひとりの保護者と必要に応じて個別に面談を行っていますか	(3.6)
	家庭との信頼関係が築けるような連絡帳の書き方をしていますか	(4.0)
	あなたは、保護者が子育ての悩みや心配事をなどを安心して話せる存在になるよう心掛けられていますか	(3.4)
	あなたの保育に批判的な保護者に対しても、丁寧に意見や要求を受け止めようと努力していますか	(3.6)
	保護者からの相談内容などを、担任一人の問題にしないで園全体で受け止めようとしていますか	(3.7)
	保育に関わる様々な知識や技能の向上に努め、悩みや疑問を解決するため、研修に参加したり専門書を読むなどして自己研鑽していますか	(3.4)
職員の資質向上・保育士の責務	職員会議などでは、子どもの最善の利益を尊重して発言していますか	(3.3)
	職員同士の信頼関係、保護者との信頼関係を深めるための努力をしていますか	(3.6)
	自分の保育を振り返り、課題や問題点を見つけるとともに、その中で生じた疑問や悩みを上司や同僚に説明することができますか	(3.7)
	子どものこと、クラスの様子や出来事、保護者の様子など適宜社長や園長・主任に報告連絡相談をしていますか	(3.7)
	子どもの個人情報を適切に扱うとともに、園内で知りえた事柄や情報に対して守秘義務を遵守していますか	(3.9)

この評価の結果を踏まえ今後、岸和田のだくま保育園においてよりよい保育を提供できるよう改善を図るとともに、保護者の皆様や地域の皆様との信頼関係がより強固なものとなるよう努力していきます。